

青い窓

●今回は沖縄アミークスインターナショナル小学校のお友だちの作品です。



すずしいな 葉っぱが落ちてい
飛び出した葉っぱ 色変わる
四年 テイビスザカリ

お月様がきれいだな
まんまるえがおで
こつちを見る
おもわずほくも
につこりだ
三年 仲村 昊

たのしみは ミルク飲んでる妹を
だっこしながら ながめてる時
六年 細野 蓮美

あいうえおであそぼう
一年B組のみんな

足はいつもいっつも つかれてい
いっつもいっつも はしっている
やすめるときは、ねてるとき
ほかにもないかな やすめるとき
あーあーつかれた いやだよ
二年 かきぞえしよう

あおい うみだよ あいうえお
かさだ きにみず かきくけこ
ささのは そろそろ さしすせそ
たこさん つりする たちつてと
なつに ぬりえ なにぬねの
はちのす はちみつ はひふへほ
まっつ まくら まみむめも
やかんが よっつ やいゆえよ
ろばだ りすだ らりるれろ
わにさん わくわく わいうえをん

平和列車がまいります
平和駅まで走る列車
追い返さないこの列車
近い未来へ平和駅
辺り見回し何も見えない
あの不幸な駅は二度と通らない
五年 山中 杏



国際ソロプチミストは(私たちは)、管理職、専門職に就いている女性の世界的組織で、人権と女性の地位を高める奉仕活動をしています。世界122の国と地域に2,900以上のクラブがあり、約7万2千人の会員が女性のために変化をもたらす奉仕活動を行っています。



SOROPTIMIST
Investing in Dreams

*ロゴマークは、女性と女児をサポートする団体のイメージを表しています。
●発行
2021年(令和3年)1月
●発行所
国際ソロプチミスト沖縄
〒900-0015
那覇市久茂地2-10-20-301号
TEL (098) 869-9871
FAX (098) 943-0349
ホームページ
http://www.soroptimist-okinawa.org/
●発行責任者
新城 伸子

第35回日本南リジョン沖縄大会公示へ 2021年4月17日、18日、19日



国際ソロプチミスト沖縄
会長 新城伸子

今回の大会は、会場参加とオンライン視聴も可能にしたハイブリッド型のリジョン大会を開催することになりました。沖縄県と会場のコロナ対策が、ガイドラインを準拠しソーシャルディスタンスを確保した会場を設営し、入場者の検温や手指の消毒、マスク着用、演台にはアクリル板パーテーションの設置、換気のため戸を開けたままの進行等万全の感染予防対策で、九州各県の皆様をお迎えします。
又、地域医療から国際保健、臨床から行政まで幅広い活動で沖縄県立中部病院の新型コロナウイルス感染対策のエキスパートとしてマスコミ等でも活躍されている高山義浩先生をお招きしての講演会も予定しています。
コロナウイルスとの共存・共生について、ウィズコロナを生きるヒントを学ぶ良い機会になると思います。
17年ぶりの沖縄でのリジョン大会です。皆様笑顔になるひと時を過ごしていただきたいと前夜祭も開催します。
ウィズコロナの精神で、意義あるリジョン大会になりますようサポーティングクラブとして全力を尽くしましょう。



南リジョン役員沖縄訪問

会員に関する新聞記事 2020.7~2020.12



「企業4個人を表彰
タイムス賞功績たたる」
2020/9/30 沖縄タイムス



若手育て自らも学ぶ
玉城節子
2020/11/21 琉球新報



首里城基金支援
カレンダー発売
1,500円発売
2020/12/5 琉球新報



古典音楽名月楽しむ
渡嘉敷で十五夜遊び
2020/10/22 沖縄タイムス



第11回新沖縄文学賞受賞作ほか
故郷・やんばるが舞台の小説集
女綾織唄
喜多嶋直子著
2020/12/17 沖縄タイムス



玉城節子さん(79)
琉球共能世界へ発信
文化財課
2020/9/30 沖縄タイムス



被災地にぬくもりを
手編みマフラー贈り10年
2020/12/20 琉球新報

南リジョン大会〈沖縄大会〉への取り組み



ソロプチミスト日本財団委員会
委員長 福嶺博子

この1年間、特に去年4月に緊急事態宣言を受けてから、新型コロナウイルスは一気に現実のものとなりました。仕事は勿論ですがSIの奉仕活動も、制限された中での手探りの1年間だったような気がします。
去年4月のリジョン大会(熊本)の中止に引き続き、11月の財団の年次贈呈式(広島)の中止が決定されました。
①リジョン委員長・委員研修会(8/31)

②クラブ役員研修会(県単位9/30)
コロナ禍の中①②について、今年度はwebexによるリモート会議が初の試みとして行われ、緊張と不安の中、会員の皆様の協力のおかげで無事滞りなく終了する事ができ、安堵しております。
この2件のリモート会議を通して、改めてインターネットが距離を越えるのを実感し、ハードルが下がり九州のみならずひいては世界がより近づいてきているように感じています。
4月に行われる第35回南リジョン大会in沖縄でもリモートでの参加もできるので、今後が楽しみです。



初の試み、リモート会議
委員 前濱明子、當眞貴代

沖縄尚学高校Sクラブを助成



沖縄尚学高校を訪問して助成金10万円を名城政次理事長に贈呈するSI沖縄の会長他

さとちゃんに寄り添って20年

この度、沖縄尚学高校を奉仕プログラム委員長と共に訪問して、沖尚Sクラブ顧問のロイゼル歩(あゆみ)先生、部長大濱美紅(みく)さん、副部長中山鞠(まり)さんに、沖尚Sクラブについて取材をしました。
活動の中心は、脳性マヒのさとちゃん(現在21歳)とのおよそ20年間のかかわりで、毎週土曜日に部員4人でさとちゃんを訪問し、読み聞かせ、マッサージ、音楽で関わり、マッサージはヘルパーさんから指導を受けながら行っている。さとちゃんは体や発声等で気持ちを表現してくれる。沖尚Sクラブは現在1年生11人、2年生10人の1・2年生21人による構成で20年間毎週ローテーションを組んでかかわり続けているという。
沖尚Sクラブは他にも病院や教会でハンドベル演奏も行っている。SI沖縄からの支援金は消耗品購入、他の活動資金に充てる事ができると感謝の言葉をいただいた。
美紅さんと鞠さんのキラキラした笑顔とハキハキした対応が印象的でした。
広報委員長 新垣光枝



脳性マヒのさとちゃん(現在21歳)に20年前からかかわり続けている沖尚Sクラブの皆さん

編集後記

日常生活が日常でなくなった2020年、新型コロナにおびえて行動、会合、イベントがままならない中での広報活動はとて難しかったが、広報誌を編集発行する事ができました。また、前回コロナ自粛で掲載できなかった児童生徒の詩を今回は載せることができました。ステイホームの中での広報活動で十分な内容になってない部分はご了承下さい。尚会員の皆様はマスク着用での活動を厳守して参りましたが、写真撮影の一瞬だけはずしていただきましたことを申し添えます。

広報委員
新垣 光枝
山内 勝美
當山 君子
親里 奈奈

2020年度 委員会活動



●奉仕プログラム委員会 委員長 普天間初子

今期のプログラム委員会活動は、恒例の10月25日クラブ認証記念日、新年祝賀交流も実施出来ず、コロナ禍の影響でなんともさびしい状況にあり、プログラム委員会の全員参加による交流会も開催できず残念な思いです。

しかし「夢を生きる賞」の活動は、早々に段取り付けをして準備を進めてまいりました。SI沖縄の「夢を生きる賞」は3年連続受賞の快挙で2017年度は高橋玲奈さん、2018年度は島袋美奈子さん、2019年度は玉城恵さんと其々助成金を獲得しております。

今期も沖縄母子寡婦福祉連合会より、2名の推薦を受けました。1名はSI沖縄から、1名はSI球陽とシェア活動を実施。12月1日に申請を終えました。今回も受賞を期待できる素晴らしい2名を推挙できました。又、12月3日沖尚Sクラブ助成金10万円を新城伸子会長他2名で学校訪問、贈呈を致しました。

委員 又吉博子、玉城節子、渡名喜よし子、中村澄子、喜舎場直子、宮里咲子、新垣ミヨ子、大濱田美子、阿賀嶺久美子、山城美香代、奥キヌ子、外間なるみ、亀島宏美



●財務資金調達委員会 委員長 金城幸子

「コロナ世の資金調達」

私達資金調達委員会にとって、毎日が予期せぬことに驚き、不安や心配ごとを追いかけるような日々や、三密、マスク、生活もおもてなしもきこちなく、資金調達の企画も何をして良いのか…。

ソロプチミストの会員も久しぶりの例会でのミニバザーへの協力をいただき感謝!! 2021年4月に実施される南リジョン大会の資金づくりのため、12月17日の例会後に行いました。クリスマス・オークションバザーは会員の皆さんから沢山の物品の協力があり、オークションを成功することができました。ありがとうございます。

例会での「リジョン大会inオキナワ・ゆいまーるマルシェ」は継続しますのでよろしくお願いたします。

委員 野原明美、中村よね、名城椰子、山内和子、宮城聖子、砂川正子、赤嶺静子、新垣恵美子、宮城暁旺莉、前盛美登利、新城洋子



●メンバーシップ・SOLT委員会 委員長 石川美智子

南リジョンにおいて今期委員会の改変が行われ委員会の名称が「規約決議・SOLT」委員会から「メンバーシップ・SOLT」委員会に変更になり委員も3人増え6名になりました。メンバーシップ活動としてクラブ会員の獲得、増強、維持など会員の理解と協力を得ながら勤めていきたいと思っております。

Soroptimist Orientation(会員オリエンテーション)Leadership Training(指導者養成) 直訳すれば、会員の行動に対する方向付と意欲を高め成長させながら課題を解決する訓練等が委員会の働きです。今期は、SOLTの働きとしては、円滑なクラブ運営が行えるよう、新入会員を含む会員全員がリジョン大会を通してソロプチミスト活動への理解を深め、各々の役割を理解すると共に自分たちの活動に誇りを持ち、4月17~19日の35回リジョン大会のサポータークラブとして、一致協力を取り組みたいと思っております。

委員 久場喜代子、翁長孝枝、山城さかえ、月津千恵子、天野美津子、宮内英美里



●広報委員会 委員長 新垣光枝

オリンピックで賑わうはずの2020年は、思いがけないコロナが全世界を震撼させ、コロナ感染者の増減に一喜一憂しながら自粛の日々を送って1年近くが経とうとしています。

SI沖縄も例会、外部との交流、イベント等の中止が相次ぐ中、各委員会や役員の皆様が4月に沖縄で行われる南リジョン大会を成功させるべく精いっぱい取り組んでいます。私達は広報委員としてSI沖縄の活動を正確に最大限に良さを伝えることができるようにしたいと思います。

また個人として社会貢献活動をしている会員も紹介し、沖縄の児童生徒の詩を載せたりしながら、SI沖縄らしい広報誌にしたいと思います。

委員 山内勝美、當山君子、親里奈奈

クリスマス・オークションバザー 2020年12月17日(木) サンパレス球場館

「クリスマス・オークションバザー」は財務・資金調達委員会がコロナ禍で企画したリジョン大会in沖縄を成功させるための会員による資金造成事業です。



リジョン大会inオキナワ ゆいまーるマルシェ



SI沖縄今年度初の集合写真



歌・石坂美砂さん ピアノ・松田正昭さん



会長の抽選で一番に当たった宮城聖子会員



会場を盛りあげてくれたお二人に謝礼金と花束贈呈



厚生労働大臣表彰の普天間初子会員に会長から花束贈呈



オークションバザーの品定め

SI沖縄 感謝状・表彰状 紹介



沖縄県共同募金会 (感謝状)



ソロプチミスト南リジョン(感謝状)



第四十四回那覇市社会福祉大会 (表彰状)



4月沖縄大会へバザーで交流
ソロプチミスト沖縄
国際ソロプチミスト沖縄
(新垣光枝) は12月17日、那覇市安地のホテルサンパレス球場館でクリスマス・オークションバザーを開いた。4月に沖縄コンベンションセンターで開催する予定の国際ソロプチミストアメリカ日本南リジョン第44回リジョン大会に向けて、会員同士の親睦と絆を深めた。
新会長は九州・沖縄8県の会員が一層に会する南リジョン大会は経済効果も大きい。沖縄の物産品なども紹介し、沖縄を発信したいと意欲を示した。
(中川廣江通信員)

2021.1.12 琉球新報

会員の快挙おめでとう

(普天間初子会員・玉城節子会員・喜舎場直子会員)



厚生労働大臣表彰状・浦添市善行表彰状 普天間初子会員



沖縄タイムス賞 玉城節子会員



沖縄県退職公務員連盟基金感謝状 喜舎場直子会員

新会員紹介



親里 奈奈 会員

初めまして。那覇市で12年「腸セラピスト」として活動しております合同会社七彩の親里奈奈と申します。

私がソロプチミストに入会した理由は3つ

1. 会員の方の継続年数が長いこと
他の会合では会員離れの中、20年30年の会員がいるソロプチミストの魅力を直接会に携わって知ることができた。

2. 私の夢である「腸から始まる幸福・健康ライフ」を世界各地に行き交えるボランティアを実現するために、100年も続いているソロプチミストから学びたいと思ったこと。

3. 私自身がDV被害者だったので「櫻の木基金」活動のお手伝いをしたいと思ったこと

現在、入会して日も浅いですが、諸先輩方々からの愛と勇気と行動を余すことなく学んでいきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



亀島 宏美 会員

このたびソロプチミストに入会させていただき、私には大きな喜びと素晴らしい気付きがありました。

まず、大きな喜びとは、尊敬する偉大な先輩方と共に活動させていただけることです。

そして、素晴らしい気付きとは、女性の活躍するパワーは年齢と無関係ということでした。

大先輩方がカッコよくパワフルに活躍される姿を目にし、年齢とは肩書きにすぎないのだと痛感したのです。

女性はいくつになっても輝ける。そう先輩方の背中が教えて下さいました。この素晴らしい会へ入会させていただいて本当にありがとうございました。これからも、どうぞよろしくお願いたします。

社会福祉に貢献するSI沖縄



那覇市社会福祉協議会に多年にわたり募金や使用済切手等で貢献しています



沖縄県社会福祉協議会(感謝状)、那覇市社会福祉協議会(表彰状)が12月例会で授与されました

令和2年度 櫻の木基金収支報告

(令和元年10月1日~令和2年9月30日)

取り崩すことのない基金		¥1,003,961	
(期間1年もの自動継続定期預金 満期令和2年10月13日)			
収入の部	R1. 9.30	2,645,683円	前期より繰越金
	10.18	11,700円	新垣光枝会員寄付
	R2. 1.20	30,000円	天野美津子会員寄付
	2.17	11円	利息
	4.13	53,932円	ウェアザワールド 下地喜美子様寄付
	5.20	30,000円	⑤1年1号 返金
	8.17	11円	利息
	9.25	49,852円	SI沖縄定例会 櫻の木BOX
	収入合計	2,821,189円	
	支出の部	R1. 10.15	50,000円
10.21		30,165円	⑤1年1号(振込手数料165円)
10.30		50,165円	⑤1年2号(振込手数料165円)
11.15		10,000円	31年3号 女性相談所
R2. 4.30		10,000円	2年1号 女性相談所
支出合計		150,330円	
差引残高	2,670,859円	次期繰越	

募金にご協力くださった方々に感謝申し上げます。

令和2年度事務担当者 委員長 渡名喜よし子 副委員長 阿賀嶺久美子 会計係 新垣ミヨ子